



高石 ともや

Takaiishi Tomoya

1941年12月9日、北海道生まれ。66年に歌手デビューし、日本のフォークソング創生期より活躍。78年「107SONG BOOK (東芝EMI)」でレコード大賞企画賞受賞。76年、35歳でホノルルマラソン出場、以来30回連続。オーストラリア1,011km、アメリカ横断4,754kmマラソンを日本人初完走。



松元 ヒロ

Matsumoto Hiro

1952年鹿児島生まれ。1969年鹿児島実業高校時代、全国高校駅伝で区間賞を獲る。1975年法政大学在学中よりパティタイムを始める。1985年NTV「お笑いスター誕生」で優勝(笑パーティー)。1988年コント集団「ザ・ニュースペーパー」の結成に参加。以後一人芝居やマイムニュースなど、キャラクターを活かした独特な舞台でその個性を発揮。1998年ソロ活動を開始し、翌年47歳でソロデビュー。パントマイムやトーク、一人芝居をフューチャーした「スタンダップ・コメディ」での公演活動に入る。2013年から「週刊金曜日」に「写日記」(エッセイ)を隔週で掲載中。



趙 博

CHO Paggie

「浪速の歌う巨人・パギヤン」の異名をとるシンガーソングライター&歌劇派芸人。「FMわいわい」(神戸市長田区)「FMさがみ」(神奈川県相模原市)「南相馬ひびりエフエム」(福島県南相馬市)のDJ。1956年大阪市西成区生まれ。大学でロシア語を、大学院で教育学を専攻。1983年文学修士号取得。コンサートはもちろん、語り芸「歌うキネマ&声体文藝館」シリーズも全国で公演。代表作は「ホテル」「砂の器」「泥の河」「パッチギ」など。音楽劇「百年、風の仲間たち」(演出:金守珍)、二人芝居「ぼらっく」(共演:土屋晴子)の脚本も手がけている。



野田 淳子

Noda Junko

1970年、上條恒彦に認められプロデューサー。創造集団「麦笛の会」をへて現在フリー。命への想いを透明感のある声に託して歌い続け、幅広い層の支持を受ける。1991年ボストン、1995年NGO北京女性会議、2000年ニューヨーク女性会議で演奏。2001年より寿岳章子氏に贈られた「心歌うたうらに捧げる」という詩から、「心歌」コンサートを開始。2010年に40周年記念リサイタルを東京、大阪、京都で開催。08、09、10年上條恒彦とのジョイントコンサート開催。



ケイ・シュガー

Kei.Sugar

大阪の地方紙記者として働きながら、ピアノの弾き語りで関西を拠点に活動。05年、小林多喜二への鎮魂歌「多喜二へのレクイエム」を制作しCD化、反響を呼ぶ。07年、元「従軍慰安婦」が共同生活する韓国「ナムの家」で開かれた「憲法9条は世界の宝フェスティバル」に出演。08年、ベトナム・ホーチミンで開かれた日本ベトナム平和友好コンサートで、ベトナム戦争の枯れ葉被害者グエン・ドクさんが書いた詩に作曲した「母へ」を初演。オリジナル曲は老々介護の高齢者夫妻に贈ったラブソング「朝の風と光につつまれて」、小学校の音楽教材にもなった人間賛歌「間違えたっていいじゃないか」他多数。



雑花塾

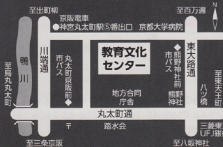
Zakkajyuku

故笠本透と一緒に、コンサート活動・創作活動を続けているグループ。メンバーは10数名で、東北から九州と全国各地に点在し、それぞれが自分のペースで、自分なりのスタイルでうたを手作りし、歌い、伝え続けている。その中でも「新曲発表会」は、笠本透の詩を中心に、毎年20数曲の新しいうたが作り出され、今の時代を題材とした、新しいフォークソングを生み出す創作活動として定着している。

ありがとう、透さん

もう三途の川は渡り切ったのでしょうか？あの世でもピースサインコンサートを開き、「地球を汚すなよ！」と叫んでいるのでしょうか？もう一度一緒に「名もない人びとよ、うたえうたえ」と歌いたい。あなたのおかげで人生が何倍も豊かになりました。ありがとうございました。

京都教育文化センター



- 京阪電車 神宮丸太町駅より徒歩3分 (⑤番出口)
- JR京都駅より
- 市バスD2のりば[206]熊野神社 前下車徒歩5分
- 地下鉄丸太町駅から徒歩5分 [204] [65] [93]
- 丸太町京阪前下車徒歩5分

※ご乗車の際は公共交通機関をご利用ください。

滋賀県でも開催します!

2015 ピースサインコンサート

平和の暦

～笠本透 追悼コンサート～

10/4日 13:00～16:00

場所 東楽芸術文化会館 前売 2000円
さきら 中ホール

ピースサインコンサート実行委員会事務局
大津市梅林1丁目3-30(南労連内) TEL.077-521-2536